



觀光

自然美の北口三ツ峠登山道千段の滝

東京方面からの朝立ち日帰りの三ツ峠河口湖のハイキングコースとしては、この北口登山道が最も多い。都留市駅から宝行バスで25分の終点がこの登山道の入口で、頂上までは約2時間30分の滝にそったコースである。「りょうぶ」「あづまひあた」「さるめぐろ」等の茂るなかを登ると千段の滝の一つ初滝に出る。三段の滝、七福の滝、大滝、白龍の滝と名づけられたものほか無数の滝が美しいしぶきをあげ汗ばんだはだをひんやりさせてくれる。奇岩の多いことでも有名であり、時おり野猿の姿もみられ猿遊岩と名づけられた絶壁をはじめ、滝見岩、大岩戸、夫婦岩など目を見張る岩場があり、春は岩つつじが咲きみだれ紅葉の美観は、またひとしおである。このあたりで道標はカシヤ穴（熊の穴）を示し、この穴を通りぬければあとは一望の眺めとなる。滝見岩の上あたりから八十八大師にでる道と、親不知の難所にでる道がわかっているがともに頂上に通じており、富士を見ながら登ると異り頂上にでた瞬間雄大な景色が飛び込んでくる印象は若いハイカーに特に喜ばれて春から秋にかけて賑わう。

八朔祭

各種例祭のうちで最も賑やかに行われるのが四日市場にある生出神社の例祭「八朔祭」で、9月1日から3日間盛大に催される。氏子は数千人をかぞえ、昔は主として農事にかかる行事として発達し、江戸中期の頃からは神輿と神樂で巡幸しこれを迎え奉仕する格式10万石の大名行列は古式にのっとり「下に、下に」と当時をしのばせ、またこれにくりだす屋台も豪華を極め、各町は出し物を競い豊年を祝い祭に酔う市民と県外からの見物客とで街は大変な賑わいとなる。

川茂堰堤

木生駅から徒歩で約5分のところに桂川を堰止めた川茂発電所がある。ここもまた鹿留の桜とともに桜の名所である。

貯水池のまわりは桜の古木が並び、花の季節のはか新緑に、秋の紅葉も美しく、とくに水面に映る逆さ富士はみごとである。

